

令和6年1月栃木市教育委員会定例会会議録

令和6年1月栃木市教育委員会定例会を、令和6年1月26日栃木市役所に招集した。

- 1 本委員会の出席者は、次のとおり
青木 千津子教育長 後藤 正人職務代理 福島 鉄典委員 西脇 はるみ委員
大塚 裕子委員 林 慶仁委員

- 2 本委員会の欠席委員は、館野 知美委員

- 3 本委員会に出席を求められた職員は、次のとおり
教 育 次 長 金 井 武 彦
参事兼教育総務課長 佐 藤 義 美
学校教育課グローバル教育推進室長 小 林 伸 彦

- 4 本委員会の署名委員は、次のとおり
林 慶仁委員

- 5 本委員会の書記は、次のとおり
教育総務課 石川 佳代

- 6 本委員会の会議案件は、次のとおり

日程第1 会議録の承認

日程第2 教育長報告

日程第3 議事

協議第1号 財産の取得について

日程第4 その他

《会 議》

教 育 長 ー 午前9時30分定例会の開会を宣し、出席委員、出席を求められた職員、署名委員、書記及び会議案件を報告する。 ー

教 育 長 日程第1 会議録の承認についてでございます。12月定例教育委員会の会議録につきましては、あらかじめ委員の皆様へに配付したとおりでございます。ご質問ご意見等はございますでしょうか。

ー なしの声 ー

教 育 長 次に、日程第2 教育長報告でございます。

ー 1月栃木市定例校長会の資料に基づき説明 ー

1 年頭に当たって

あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

- ・今年の干支「甲辰」にちなんで
- ・心揺さぶられたエピソード

NPO法人プロテクトチルドレン代表 森田志歩さんとのこと

2 年末に実施した事業から

- ・「不登校を一緒に考える保護者の集い」 12/15 国府公民館にて
- ・栃木市、栃木市議会共催「中学生議会」 12/23 議場にて
- ・栃木県誕生150年記念事業 R5「とちぎふるさと子ども観光大使認定証授与式」 12/27 議場にて

3 いよいよ締めくくりの学期。今回特にお願ひしたいこと

*今学期は締めくくりの学期であると同時に、次年度の勢いあるスタートに向けた重要な準備の時期でもあることを念頭に置かれない。

(1)《自校の学校経営グランドデザインの策定》に関して

次年度は「第3期栃木教育計画」2年目の年。「令和6年度栃木市学校教育の重点(案)」を参酌しつつ自校の学校経営グランドデザインを固められたい。

その際は、学校評価等で明らかになった自校の課題分析に基づき、その解決に向けて特に重点的に取り組むべき事項の明確化を図ること。併せて、全職員がベクトルをそろえて日常の教育実践に当たれるよう、課題解決への道筋を明らかにすること。

(2)《働き方改革》に関して

行事の精選、会議や事務処理の合理化等、各校で実施されてきた創意工夫ある取組について振り返り、次年度の在り方を検討すること。

その際は、改めて働き方改革の本来の目的に立ち返るとともに、地域や保護者への啓発・理解の成否についてもしっかりと検証すること。

(3)《教職員の不祥事根絶》に関して

再三再四のお願いです。管理職として「不祥事はどの教職員にも、起こらないとは限らない」を肝に銘じること。創意工夫ある未然防止対策を！

教 育 長
福 島 委 員

私からの報告は以上でございます。ご質問等ございましたらお願ひします。
まず1つは、先日のエキスパート教職員表彰式に皆さんと一緒に参加させていた

だいたいに毎回思うのですが、受賞された先生方の話すことがものすごく良い話ですね。参加していた校長先生からも非常に良い話を聞いたという話をしていましたけど、やはりあのような話を我々だけでなく、他の先生方に対して、話をしてもらう機会をどこかで作っていただけると、先生方にとっての励みになると思うので、ぜひ何かの機会に伝えていただきたいです。本当に積み上げてきた事があるから、あのような話ができるんだっていうのを、先生方に聞いてもらいたいと思いました。

教 育 長
福 島 委 員

今回の話は、皆さん素晴らしかったですね。

私も素晴らしいと思いました。次に、今日の報告にもありました先生の働き方改革についてですが、皆さんもご覧になったと思いますが、広報に出ましたよね。広報に先生の働き方改革の件が掲載されていたので、見たと思うのですが、「先生の働き方改革」にご協力くださいという形で掲載されていて、これはこれで良いと思ったのですが、広報を見た時に何人かの方に聞くとご協力くださいって、そう言っても私達に協力って何ができるのかな、という話が出たんです。やはり先生の働き方改革に協力したいという思いがあっても、具体的に書かれていないので、一般の人たちに協力できることって何があるのかなと思いました。例えば、先ほどの教育長報告の心揺さぶられたエピソードで触れられた、NPO法人プロテクトチルドレンの森田さんの話にもありましたけど、要するに、理不尽な要求をすることによって先生が疲弊してしまうというようなことも、やんわりと我々が協力できることは何かというのを、盛り込んでも良いのかと思いました。せっかくこれだけのページがあって、皆さんに見ていただいているので、広報にそういった思いを載せてあげると先生方も違うのかと思いました。それと部屋小学校の移転問題に関しては、今日の下野新聞に移転しないという記事が掲載されましたけども、3回とも傍聴させていただきまして、なぜ私が傍聴に行ったかというのと、会議に参加している皆さんの雰囲気を知りたかったことと、感じたのは部屋地区の人口が減少していて、住民としては栃木市がどんどん話を進めていって、私達の意見は全然聞いてもらえない、栃木市の中心部とギャップが生まれてきてしまっているという思いがあると思いました。結果的にそれが正しいと思いませんけど、そんな感じを受けました。住民の方は普通に疑問に思っているだけで、私が逆の立場だったら同じように思うかもしれないと思ったので、今後も行政と住民がお互いに尊重する姿勢で進めてもらいたいと思いました。

教 育 長
大 塚 委 員

ありがとうございます。この件は、改めて報告をさせていただきますので、そのときまたご意見いただければと思います。他にいかがでしょうか。

私も同じくエキスパートの先生の話が素晴らしかったので、書き留めさせていただいて、特に私の中で響いたのは、やはり養護教諭の先生の保健室登校のことで、合戦場小学校の保健室の先生が、私も何回かしか面識がないのですが、本当に素晴らしくて、例えばアレルギーの子どももたくさんいるのにアレルギーの子どもに対しても素晴らしいんですけど、不登校等の子どもに対してのケアもすごく素晴らしい先生だと感じていて、あるきっかけで行けなくなっちゃったお子さんなんですけど、後から聞くと本当にちょっとしたきっかけなんですけど、子どもだけじゃなくて、保護者の方たちの話をよく聞いて、保護者の方がすごく救われて、今普通に学校に行けるようになったそうです。他にも似たようなケースで、やはり保護者の方の話を、保健師の先生が親身になって一緒に寄り添ってくれたっていうのが、ものすごく大きかったと話していて、そういう信頼関係を保護者の方が子どもと作るって、今きくと不登校の子どももすごく増えている中で、そういうことが出来ているのが、すごく素晴らしいなと思っていて、福島委員がおっしゃったように発信する、こういう言葉をいろんな先生たちに聞いてもらうことは、とても大事なことだと感じています。

教 育 長

先生方の取り組みについては、来年度の教育研究発表会で、実践されてきた内容を発表していただくことになっており、今年の研究発表会は、去年エキスパート表彰を受けた方に発表いただきます。1年遅れてしまうのですが、そこにきっと福島委員がさっき話したような、ご自身の思いみたいなものも言っていたかと良いのかと思いました。単なるこういうことをやりました、ではなくて自分がこんな思いでこんなふうに、と熱く語っていただくことが良いのかと思いました。

後 藤 委 員

今の件で、教育長が言われたように翌年になるわけですね。毎回、非常にあの場所での話は印象深いです。1年経つと関心が薄れてしまうので、ぜひ今日出た意見も出していただきたいです。素晴らしかったということをご伝えていただいて、来年度も同じ熱量で話していただけたら大変ありがたいと思います。あと二十歳の集いの件で、私は栃木地区の式典に成人式の時から毎回出席しておりますが、非常に粛々と厳かにそして和やかに進めていたことがとても印象的でした。主催者として私の横に座っている方がおられて、君が代や市歌をものすごく大きな声で歌ってました。もっと驚いたのは、市民憲章も何も見ずに最初から最後まで大きな声で暗唱されていたのがすごく驚きました。私も市民憲章の作成に関わっていた一員として、非常に嬉しくもあり小さな感動を得ました。それともう1つ最初に教育長が話した、NPO法人プロテクトチルドレンの森田さんの活躍ぶりを私も早速帰って見てみたいと思っているんですけど、実は今月21日に岩舟のコスモスホールで2023人権セミナーがありまして、講師の木村響子さんの唯一の娘さんが、SNSのいじめが原因で自殺してしまったということで、当時はものすごい騒ぎになっていましたね。その主なきっかけは、フジテレビ主催のリアリティショーに娘さんが出るようになったそうです。リアリティというのは、普通に考えると視聴者は本当の話というふうに思いますよね。ところが実際には、ほとんどテレビ局がシナリオ作って悪者、善人、いじめる者というシナリオを作って、たまたまお母さんが女子プロレスラーだった為、娘さんが悪役をそこで演じるようにテレビ局の方が指示して、それを演じたことが理由で全国からSNSに猛烈に誹謗中傷が来たそうです。それに耐えきれなくなって、亡くしてしまったということで、現在お母さんがNPO法人リメンバーハナを立ち上げ、民事訴訟を起こしている最中ではあるそうです。テレビ局に対して、番組についてもう少し考えてほしいという要望を、何年間とずっと続けて言っているんですけど、番組の方からは一切応じられませんという返答が今でも続いているという話がありました。それと、動画を映したり、話の中でも先ほどの教育長の話とかなり重なるところもありまして、参加している方がみんな下を向いて涙を拭いたり、私も非常に本当にこれは他人事じゃないと思いました。SNSも、もちろん素晴らしい良さがあると思いますが、やはり大切な命を奪ってしまうという危険性もあるということを改めて考えさせられました。出席して良かったと思います。以上です。

教 育 長

他にいかがでしょうか。

— 質問なし —

教 育 長

次に、日程第3 議事に入ります。協議第1号 財産の取得について、を議題といたします。学校教育課グローバル教育推進室長より説明をお願いします。

学校教育課グローバル教育推進室長

〔説明要旨〕

小学校使用教科用図書の採択による買換えのため、小学校指導者用デジタル教科書406冊を購入する旨説明。

教 育 長

協議第1号につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

林 委 員

これはいわゆる、先生が指導する内容が書いてあるもののデジタル版ということですよ。

学校教育課グローバル教育推進室長

林 委 員

学校教育課グローバル教育推進室長

そのとおりです。

これ小学校だけだけど、中学校の方はないんですか。

はい。今回は、小学校の教科書が採択替えになりますのでそれに伴ってライセンスの切り替えが生じます。中学校につきましては、来年度採択になりますので、来年度は、中学校においてデジタル教科書の購入が必要となります。

教 育 長

後 藤 委 員

学校教育課グローバル教育推進室長

他にいかがでしょうか。

この406冊というのは、どういう数なんですか。

教科書ということで冊という単位を使っておりますが、実際にはクラウド上にある、要するにインターネット上でアクセスするもので、学校ライセンス、要するにアクセスする権利を買うというような形になります。そのため、冊数で見ると少なく見えてしまうかもしれませんが、例えば小学1年生国語のデジタル教科書のライセンスを購入すれば、どの先生も自由に使えるという状態です。国語と算数は全小学校の1年生から6年生まで、英語につきましては全小学校の5、6年生が対象になりますので、半端ではありますが406冊になります。

教 育 長

学校教育課グローバル教育推進室長

後 藤 委 員

冊という表現が紛らわしいですけど、ライセンス取得数ということですね。

はい。

古い話で恐縮ですが、私が実際に教員時代に、分厚い指導書というものがあって、非常にまたそれが高価なんですよね。担任1人1冊持ちたいのですが、経費的に無理だと言われて、大体どこの学校も学年1冊限定という中で使ったことがあります。こういうデジタル教科書というのは使ったことがないのですが、やはり相当に教育的な効果というのは期待できるでしょうね。

学校教育課グローバル教育推進室長

ご指摘の通り、教師用の指導書は別にありまして、今でも高価なもので十分な数がなかなか買えないのですが、そちらもデジタル版になりつつあります。このデジタル教科書も名前は教科書ですが、中身は教材でして、例えば教科書の中では小さな図版になっているものが、テレビに映すときは拡大して出せたり、音や動画を出したり、関連する練習問題を出したりというのが非常に簡単にできます。今までだったら印刷して配らなくてはいけなかったものを、テレビに映して、子どもたちはそれを見ながら問題を解いたりすることができます。昔は英語の授業ですと、ラジカセなどを持っていかなくてはいけなかったのが、今はテレビからどんどん音声が出る形で、かなり先生方の授業の準備も楽になりますし、使える教材も盛りだくさんになっています。

教 育 長

教 育 長

大 塚 委 員

学校教育課グローバル教育推進室長

後藤委員が話した指導書とは、また別の物ということですね。

他にいかがでしょうか。

市町同士のデジタル教科書等の使用状況を、情報共有する機会はありますか？情報共有することにはあるのですが、毎回状況が変わっていくので、最新の情報がわからない状態です。ただ、今回小学校は教科書の採択替えなので、来年度に情報共有すると、小学校の状況が把握できるのではないかなと推測しています。

教 育 長

林 委 員

他にいかがでしょうか。

関連して、このデジタル教科書は1冊あたり8万6000円くらいの金額になるのですが、確か子供たちで連絡するときに使っているのがT e a m sで、去年有料化になったと思うんですけども、費用はいくらぐらいかかったのでしょうか。

栃木市では今のタブレット端末を導入したときに、子どもたちが使うT e a m s
のライセンスも一緒に購入しておりますので、今回のバージョンアプリに関わる
ものにつきましては、費用は発生しておりません。

林 委 員
教 育 長

はい。わかりました。
他にいかがでしょうか？

— 質問なし —

教 育 長

それでは、協議第1号について、原案にご異議ございませんか。

— 異議なしの声 —

教 育 長
教 育 長

協議第1号については、異議なきものと認めます。
次に日程第4 その他 に入ります。令和5年度第2回総合教育会議について、
教育総務課長より説明をお願いします。

教育総務課長
教 育 長

— 令和5年度第2回総合教育会議について説明 —
本件につきまして、ご質問等ございましたら、お願いいたします。

— 質問なし —

教 育 長

ありがとうございました。ほかに事務局から何かありますか。

— なし —

教 育 長

本日の案件はすべて終了いたしました。委員の皆様から何かございますか。

— なし —

教 育 長

ありがとうございました。それでは、これもちまして本日の定例教育委員会を
閉会といたします。

—— 午前10時12分委員会の閉会を宣言した。 ——

令和6年1月26日

教 育 長

署名委員